

市民意見広告運動

再度のお願い！

拝啓

早春の候、みなさまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年5月3日の新聞掲載を目指して昨年12月1日からスタートした私たちの「市民意見広告運動」も3ヵ月を過ぎ、いよいよ大詰めを迎えています。本年1月末までにみなさまからお送り頂いた賛同金額の累計はすでに1,100万円に達しました。心からお礼を申し上げます。

今回も全国紙を中心に1紙でも多くの新聞への掲載を目指しますが、通期で全国紙3紙、地方紙3紙に掲載した昨年の賛同金額合計約3,500万円を上回るには、なお一層の努力が必要です。

ついてはたびたびのお願いで大変心苦しいのですが、周辺の方々へのご紹介とお声がけなど、改めてみなさまに再度のご協力をお願い致したく、ご案内を再送させて頂く次第です。

意見広告文案の検討も進めています。糊塗されてきたウソが日々明らかになり、もはやすべてが虚勢に見える安倍政権ですが、依然として衆参両院では与党議員数が憲法「改正」発議に可能な3分の2を保っており、もとより改憲の「危機」が去ったわけではありません。国会では相変わらず多数を頼んだ与党の強引な議事運営が繰り返され、辺野古新基地建設のための沖縄・大浦湾埋め立てが強行されています。

今年は統一地方選挙（4月）と参議院選挙（7月）の年でもあります。この選挙でもし与党が勝利をおさめれば、改憲の動きは一気に加速することでしょう。改憲を許さない大きな世論を作り、安倍政権を退陣に追い込みましょう。

今般、みなさまとの交流の場として、半田滋さん（東京新聞論説兼編集委員）と西郷南海子さん（安保法制に反対するママの会）を講師にお招きして、3月16日（土）に「市民意見広告運動」集会を東京・三田で開催します（同封のチラシをご参照ください）。お近くの方はぜひご参加ください。

また、「市民意見広告運動」の拡大に格別のご協力を頂いている『週刊金曜日』のご紹介チラシを同封させていただきます。厳しさを増す出版業界で本来のジャーナリズムの役割を担い、民主的な社会の実現を目指す『週刊金曜日』に対するご支援も何とぞよろしくお願い申し上げます。

賛同申込みの期限は4月5日（金）ですが、期日直前に殺到する申込みの集計作業の負担やミスも少しでも減らすため、早めのお申し込みにご協力ください。またチラシ（必要枚数を同封のFAX用紙等でご請求いただければ、送料とも無料でお送りします）の配布等を通じて、「市民意見広告運動」の拡大に一層ご協力下さるよう、改めてお願い申し上げます。

※昨年5月から現在までにすでに賛同金をお振込み頂いた方にも本状をお送りすることをお許しください。

敬具

2019年3月1日

2019年期市民意見広告運動 代表 野澤 信一

安倍改憲に勝つ!

2019年5月3日(憲法記念日)に安倍改憲反対を訴える意見広告を全国紙他に掲載しよう!

私たちは、日本政府が憲法を守り、適切に運用することで国内や外交の課題を解決できると考えます。しかし、安倍内閣と政権与党が行ってきたのは、権力の濫用と十分な審議もしないまま繰り返した安保法制や共謀罪などの法案の強行採決であり、民主主義の理念をないがしろにするものでした。

2018年の臨時国会で安倍首相は憲法9条に自衛隊の存在を明記すると主張し、市民運動や野党の反対にあっても、2020年にそれを施行させる意欲を見せました。彼らは改憲発議とその後の国民投票をこれまでと同様に乱暴な方法で進めてくるでしょう。

安倍首相はこれまで森友、加計問題などでも説明責任を果たしていません。政治を私物化する人間に政治をする資格がないことを示す時です。数を頼んでの改憲を主権者として許すわけにはいきません。

私たちはまず、改憲の国会発議を許さない大きな世論を作り、その上で2019年の統一自治体選挙と参議院選挙で安倍政権を退陣に追い込みましょう。市民意見広告運動は「紙上のデモ」として、さまざまな事情で集会やデモに行かれない方も参加できる意見表明の場です。ぜひご参加ください。また周りの方にも広めてください(本チラシは送料とも無料で必要数お送りします)。

なお、上記5月3日掲載分とは別に政治状況に対応した意見広告を本賛同金の一部を使って緊急掲載する場合があります。
※市民意見広告の掲載日、掲載紙、賛同方法などは裏面をご覧ください。

2019年1月7日

市民意見広告運動/市民の意見30の会・東京 代表 野澤信一
事務局担当 岡本和之 新藤知樹



市民意見広告運動

〒108-0073 東京都港区三田3-4-17-206 Tel 03-6435-2030 Fax 03-6435-2031

Eメール info@ikenkoukoku.jp ホームページ http://www.ikenkoukoku.jp

*この運動は、いかなる政党・政治団体にも属さない市民運動です。

*常駐スタッフがおりませんので、お問い合わせはメールもしくはFAXをお願いします。

001105 723920

市民意見広告運動

■賛同金

*個人(102,000円)

*団体(104,000円)

フリガナ

おなまえ

郵便番号

電話

携帯電話

おところ

メールアドレス

■意見広告紙面への名前掲載の可否

【どちらかを○で囲んでください。
○がない場合は、可とみなして掲載します】

001105

723920

市民意見広告運動

5月3日の意見広告には賛同者のお名前を都道府県別に掲載します。広告紙面にお名前の掲載を希望されない方は左記の払込取扱票通信欄の「不可」の項に必ず○をつけてください。

私たちも市民意見広告運動に賛同します (2018年12月14日現在)

【個人】

石川逸子 (詩人)
石坂啓 (漫画家)
海老坂武 (フランス文学者)
大石芳野 (写真家)
太田修平 (障害者の生活保障を要求する連絡会議参与)
太田昌国 (編集者・評論家)
小山内美江子 (脚本家)
加納実紀代 (女性史研究者)
神田香織 (講師)
小寺隆幸 (原爆の国丸木美術館理事長)
小林亜星 (作曲家)
西郷南海子 (安保関連法に反対するママの会)
最首悟 (思想家)
財津昌樹 (グラフィックデザイナー)
坂元良江 (テレビプロデューサー)

佐々木寛 (政治学者)
澤地久枝 (作家)
ジェームス三木 (脚本家)
鈴木一誌 (ブックデザイナー)
高草木光一 (大学教授)
武井由起子 (弁護士)
ちばてつや (漫画家)
寺尾紗穂 (音楽家・エッセイスト)
中北龍太郎 (弁護士)
長坂秀佳 (脚本家)
中野晃一 (上智大学教授)
中山千夏 (作家)
西尾市郎 (牧師)
花崎皋平 (文筆業)
樋口陽一 (憲法学者)
玄順恵 (水墨画家)

松浦悟郎 (カトリック司教)
武藤一羊 (評論家・ピープルズプラン研究所)
武藤類子 (福島県民)
山内敏弘 (憲法学者)
山口幸夫 (原子力資料情報室共同代表)
山本義隆 (予備校講師)
渡辺厚子 (日の丸君が代裁判原告・元養護学校教諭)

【団体】

赤とんぼの会
声なき声の会
市民の意見30・関西
人権平和・浜松
日本カトリック正義と平和協議会
ピース9の会
被爆二世の会

広告掲載は 2019年5月3日 (憲法記念日)

◆誰でも参加できる紙上のデモ

どなたでも市民意見広告運動の賛同者になっていただけます。まわりの方にも市民意見広告運動への参加をすすめてください。このチラシ (点字版あり) は送料とも無料でお送りしますので、必要枚数をご請求下さい。

◆意見広告の掲載は 2019年5月3日 (憲法記念日)

2019年5月3日の広告は都道府県別に賛同者名を紙面に掲載し、それを活かしたデザインのものであります。複数の全国紙他への掲載をめざします (2018年期には全国紙として朝日新聞・毎日新聞・読売新聞、ブロック・地方紙として秋田魁新報・東京新聞・琉球新報の計6紙に意見広告を掲載しました)。また、改憲をめぐる状況によっては、同日を待たずに別形式の緊急意見広告を掲載する可能性があります。

◆意見広告で訴える内容

実際に掲載する広告の文面は、このチラシの内容をもとに、今後の状況変化を反映させて決定します。

◆賛同金の送り方と期限

2019年期 (第21回) 市民意見広告運動に賛同される方は、このチラシの振替用紙 (ゆうちょ銀行払込取扱票) に必要事項を記入してご送金下さい。個人賛同金1口2,000円、団体賛同金1口4,000円です。締切は2019年4月5日 (金曜日) です (同日付ゆうちょ銀行受付印のあるものまで)。

◆意見広告紙面への賛同者氏名掲載の可否について

広告紙面にお名前を掲載を希望されない方は、振替用紙通信欄の「意見広告紙面への名前掲載の可否」の確認欄で、「不可」の項に必ず〇印を付けてください (可・不可のどちらにも〇印がないなどは、原則として掲載しますのでご了承下さい)。また、お名前には必ずフリガナをお付け下さい。

◆意見広告掲載紙名の通知

広告掲載紙名は決定次第、市民意見広告運動のホームページで公表します。また、2019年4月20日までに返信先明記の往復ハガキをお送りいただいた方には、掲載紙名を折り返しお知らせします。

一枚でも多くのチラシを、一人でも多くの人に

市民意見広告運動のチラシは送料とも無料でお送りします（裏面の用紙でお申し込みください）。みなさまのまわりのご家族、友人・知人に手渡し・送って下さい。各地の各種集いやデモ、街頭、学校、職場などで配布して下さい。身近な市民グループやサークルなどにも配布をお願いして下さい。メールやWEBでも意見広告運動への参加・協力を呼びかけて下さい。

非武装パンフ

＊『続 武力で平和は創れない /

街なかの改憲不要論』

*書籍版と音声版(CD2枚組)があります。

●1冊/組 300円+送料80円
(5冊/組以上送料無料)

武力で平和は創れない
街なかの改憲不要論

バッジ

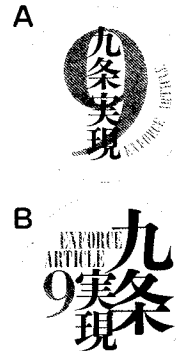
バッジはどちらも2色のデザイン。Aは黒と青、Bは黒と赤。

＊絵柄はA・Bの2種類、

それぞれ大・小の2サイズ

●大(55mm) 1個300円
(10個以上の場合は1個250円)

●小(32mm) 1個250円
(10個以上の場合は1個220円)

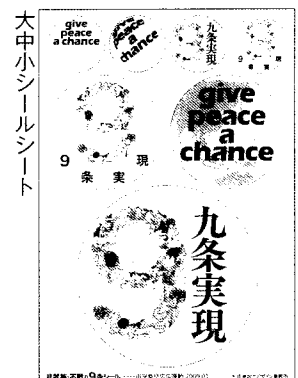


シール

＊小シールシート、中シールシート、大中小シールシートの3種類各1枚(計3枚)で1組

●1組300円

シールは
大=直径55mm
中=直径45mm
小=直径22.5mm



パンフ・バッジ・シールのご注文は

事務局にファックス、メール、はがきで必要な品物と数量、お名前、ご住所、電話番号・ファックス番号をお知らせ下さい。お送りする品物に頒価・送料を記した振込取扱票（郵便振替用紙）を同封しますので、それを使ってご送金下さい。

ボランティア大募集！！

市民意見広告運動事務局はすべてボランティアによって作業を行なっています。作業は振込賛同金のPC入力、振込原票と入力データの照合、チラシやグッズの発送、入出金管理、その他多岐にわたりますが、お手伝いいただける方を大募集し

ています。事務所は田町駅から徒歩5分の地です。少しでもご協力いただける方は裏面のボランティア参加希望に○をつけ、連絡先を記入してお送りください。事務局からご連絡いたします。

市民意見広告運動／市民の意見30の会・東京

〒108-0073 東京都港区三田3-4-17-206

Tel : 03-6435-2030

Fax : 03-6435-2031

メール info@ikenkoukoku.jp ホームページ <http://www.ikenkoukoku.jp/> Facebook <https://goo.gl/QXgNr4>

チラシ・物品・ボランティアの申し込み用紙

FAXの送信先 03 - 6435 - 2031

メール送信先 info@ikenkoukoku.jp

郵送先 〒108-0073 東京都港区三田3-4-17-206

市民意見広告運動 / 市民の意見30の会・東京

チラシ送付希望枚数 (送料とも無料)

枚

* 販売物 (頒価は裏面をご覧ください)

『続 武力で平和は創れない / 街なかの改憲不要論』 注文

・書籍版

冊

・音声版

組

九条実現バッジご注文個数

A・大

個

小

個

B・大

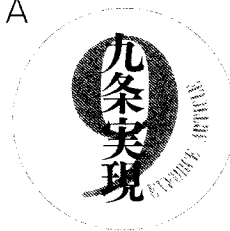
個

小

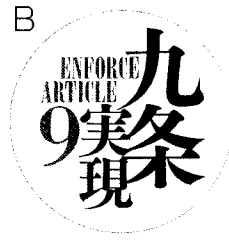
個

九条実現バッジ

A



B



九条シールご注文組数

組

ボランティアに参加します

■ 送付先 〒
ご住所

■ お名前

■ お電話

F a x

■ Eメールのアドレス

■ 本状ご送信の日付

年

月

日

* メッセージ (ご意見)

FAX番号 03 - 6435 - 2031